

従業者向け

2021 年度放課後等デイサービス「さとっこ」評価結果表

(現在の状況・課題・改善目標)

		チェック項目	現在の状況・課題・改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	
	②	職員の配置数は適切であるか	
	③	事業所の設備等について、必要に応じ、安全の配慮や子どもが安心して過ごせるような環境作りが、適切になされているか	引続き、感染対策を行う
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	年に1度、アンケート調査を行い職員会議にて改善点などを検討している。その後、パートへの伝達を行っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページや保護者会で公開しているか	ファイリングして事業所内に配置 ホームページにて公開
	⑦	第三者における外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	法人内で「事業所間のスタッフ交換」を行い、普段気づかない「活動の内容」や「虐待の芽を摘む」ようにする
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	定期的におこなう さとっこについて、スタッフ（職員・パート）理解を深めてもらえるようにする 例、放課後等デイサービスとは（制度も含めて）・さとっことは・ぼぼらーとについて・契約について・面談や個別支援計画書について・通信やブログについて・行事について・他事業所などについて
愛友	⑨	面談・アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	6か月ごとに、面談をしている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	
	⑪	活動プログラムの立案・計画をチームで行っているか	職員会議にて行っている もっとパートからの意見を取り入れられるような体制にする

	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、楽しく安全な活動内容を設定して、支援しているか	放課後や長期休みが充実したものになるように、様々な経験ができるように活動を設定している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	さらに、当日の子どもの様子を見て、活動へ促しの配慮をしている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5分から10分程度行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	スタッフが発言できる場をつくる（話すことに慣れてもらう）
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	活動後に担当スタッフが記入をしている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必然性を判断しているか	各ご利用者、6か月に1度面談を行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	
非常時等の対応	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者が参加。該当児童についてよく知っているスタッフが同席することもある
	㉑	学校との情報共有（年間行事・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	保護者から情報をいただいている 連絡調整は、できるだけ迅速に行うようにしている（電話とラインを、状況によって使い分けている）
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	新規利用前に情報をいただくようにしているが、まだまだ関係が薄い。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	ご挨拶の電話をしている。個人記録があることをお伝えしている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	新小学1年生が通っている事業所に訪問・電話などを行うようにしているが、不十分なためもっと積極的に行う必要がある

	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	公園活動や散歩の際に、関わりを持つことができるようにしている。引き続き、行っていく
	②7	他の事業所との合同での活動で交流をしているか	新型コロナが落ち着いてきたときに、イベントなどを再開できるようにしていく 活動で作成した作品をプレゼントにいく
	②8	ボランティアの受け入れや地域社会との交流はあるか	常時募集をしている。彩の国体験ボランティアやイベントボランティアを募集している 新型コロナが落ち着いてきたときに、再開を検討する
	②9	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	参加している
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	スタッフから保護者への伝え方を身に着けるため、機会を増やしていくとともに、人前で話す機会をつくるようにする (スタッフミーティングなど)
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	
保護者への説明責任等	③2	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	定期的におこなう さとっこについて、スタッフ (職員・パート) 理解を深めてもらえるようにする 例、放課後等デイサービスとは (制度も含めて) ・さとっことは・ぼぼらーとについて・契約について・面談や個別支援計画書について・通信やブログについて・行事について・他事業所などについて
	③3	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	面談だけでなく、電話やラインや送迎時にお話しする機会をもつようにしている
	③4	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	新型コロナが落ち着いてきたときに、再開を検討する
	③5	子どもや保護者からのご意見・ご指摘について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、ご意見・ご指摘があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	できるだけ迅速に行っている
	③6	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	さとっこ通信・ぼぼらーと通信 さとっこブログ・ぼぼらーとホームページ
	③7	個人情報に十分に注意しているか	金庫に入れて保管している
	③8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	

	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	イベントの開催をしたい、と思っている
非常時等の対応	④⑩	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	年に1度行っている
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4月（地震火事）と、10月（洪水）と、11月（地震火事・引き取り訓練）に行っている 6月（救急救命法）を受講している
	④⑫	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	年に1度、「虐待防止」についての研修を行うようにする
	④⑬	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	個別支援計画書に記載している
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師からの指示を保護者に確認した対応がとられているか	対応を、個別記録ノートに添付して、確認できるようにしている
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	出勤時に、ヒヤリハットノートの確認をするように促している

- ・放課後等デイサービスについて、さとっこについて、ご利用者さんについての理解関心を深めることができるような研修や働きかけをしていく